

取組事例

(所定外労働削減) 年休取得促進・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名：株式会社 技建	所在地：沖縄県南城市
社員数：50名	業種：建設業

取組の目的：

働き方をみつまめ、働く環境を整備することで、残業を減らすとともに、社員の定着率を維持し、健康維持を図りたい。

取組の概要：

〈現在の取組〉

- 朝礼などを活用し社員に対して、経営者自らが残業を減らすという会社の姿勢を示している。
- 突発的な発注による作業、納品、または工事の遅れ、工程変更などによる作業の集中などによる残業の発生を抑制するために、納品時期や発注タイミングなどを細目に顧客に提案。この提案型営業によって顧客に対し工程管理の助言を行い、円滑な納品に努め、残業発生の抑制を行っている。
- 工場の工程管理を推進。ISOの仕組みを活用しながら計画通りの操業や工程のムダをなくすことで労働時間短縮に努めている。
- 長時間労働による疲労に起因する病気、工場や現場でのけがを防止するために朝礼などを活用して社員の顔を見て、声を聴くことで寝不足や疲労のある社員の注意を喚起し健康チェックを実施している。
- 部署ごとに企画したレクリエーションに会社が費用を援助。有意義で効果のある休み方の提案を推進し、自主的なストレス解消や職場のコミュニケーション促進の取り組みを支援している。

〈今後の取組〉

- 周囲の生活環境・社会環境に配慮して工場の稼働時間短縮を目指す。
- 業界全体で働く環境整備に取り組むことを目指す。土木建設業界は多くの企業と人が関与、協力しており、計画的な工程と納品を推進して、突発的な残業や休日労働を減らし、社員と家族が過ごすための時間や休日確保する。

現状とこれまでの取組の効果：

- 定着率の維持 新卒者の入社後3年以内の退職者ゼロ（直近10年間）
勤続年数20年以上の社員が全体の50%を超える（H26.3現在）
- 精神疾患などの健康障害での休職者・退職者ゼロ（直近10年間）
- 定年（60歳）後の継続雇用実施率100%（直近10年間）